

第 34 回愛知県理学療法学会 演題募集要項

〔Ⅰ〕 応募資格

1. 現職者の場合

筆頭演者は、NPO 法人愛知県理学療法学会に所属し、演題登録開始までに当年度の会費納入手続きが完了していること（共同演者については、非会員の他職種でも可とします）

2. 非会員または会費未納の会員の場合

演題登録開始までに入会手続きならびに会費納入手続きを完了させていること（必須条件）

〔Ⅱ〕 演題募集期間

令和 7 年 9 月 22 日（月） 0:00 ～ 11 月 14 日（金） 20:00

締切り直前はアクセス集中によりサーバー処理能力が低下し、登録に時間を要する、あるいは登録が完了できないといった事態が生じる恐れがあります。また登録者による十分な入力確認が行われないことに起因するトラブルも多く発生しています。時間に余裕をもって、演題登録チェックリストを十分に確認したうえでご登録をお願い致します。

〔Ⅲ〕 応募方法

1. インターネットを利用したオンライン演題登録のみです。
2. 演題登録は第 34 回愛知県理学療法学会ホームページの演題登録からアクセスし、案内に従って登録を進めてください。なお登録に際し、要項末尾にある演題登録チェックリストで作業進行の不備が無いかを確認した上で行ってください。
3. 登録の際に入力された電子メールアドレス宛に登録完了通知が自動送信されます。メールに記載されている受付番号とパスワードで、演者は何回でも演題の訂正や変更ができます。登録したメールアドレス、受付番号、パスワードは各自で厳重に管理してください。

〔Ⅳ〕 応募上の注意

1. 電子メールは必ず登録者固有の電子メールアドレスをご使用ください。
（同じメールアドレスで別のアカウント登録はできません）
2. 携帯メール（キャリアメール）は使用しないでください。フリーメール（例：Gmail、Yahoo メール）は使用可能ですが、特に Gmail では演題システムからのメールが迷惑メールと判定され、連絡が届かないトラブルが頻発していますので注意してください。必要に応じて迷惑メール設定をご確認のうえ、当学会の送信ドメイン

「@pt-aichi.jp」を受信許可に設定してください。演題登録後の確認メールが届かない場合は、大会事務局までお問い合わせください。

3. 抄録内容と学術大会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
4. 内容が類似している演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題応募はできません。
5. 抄録に関する著作権は学会及び筆頭演者に帰属し、抄録はオンライン公開されます。
6. 募集期間終了後の内容の確認・訂正、演題の取り消しや発表形式変更はできません。ただし、運営事務局から修正依頼を行う場合は、この限りではありません。また、デビューセッションに限り、初めての発表を支援する目的で、修正・再登録する機会を設けます。
7. 筆頭演者が発表できない場合には必ず共同演者が代行してください。
8. 演題申し込みにあたっては共同演者の了解を得たうえで応募してください。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負うことをご承知ください。
9. 演題登録に伴う各種連絡は、演題登録時の演者入力欄の電子メールアドレスに送信されますので、適宜ご確認をお願いいたします。本学会終了までアドレス変更は行わないでください。
10. NPO 法人愛知県理学療法学会の研究推進助成事業にて採択された演題については発表セッション欄に「研究局主催セッション」と記載してください。
11. 採択された演題は発表時に利益相反（Conflict of Interest：COI）に関する開示をお願いします。

[V]演題区分

1. 発表セッション
 - a.一般演題（口述、ポスター）：会員歴、発表経験に関係なく応募できます。
 - b.若手セッション（口述、ポスター）：演題登録時点で日本理学療法士協会入会后 5 年以内（2021 年度以降に入会された会員）の方が応募できます。学術大会発表経験の有無は問いません。
 - c.デビューセッション（口述のみ）：以下のすべてを満たす方が応募できます。
 - ・演題登録時点で日本理学療法士協会入会后 5 年以内（2021 年度以降に入会された会員）であること
 - ・規模にかかわらず学術大会発表の経験がないこと
 - ・査読後の抄録修正や再登録に同意いただけること
2. 発表セッションの特徴
 - a.一般演題：発表形式は口述とポスターです。
 - ・学術大会賞の選考対象となります。
 - b.若手セッション：発表形式は口述とポスターです。
 - ・学術大会新人賞の選考対象となります。
 - ・本セッションは、若手会員の臨床研究活動を活発化させ、次の飛躍を後押しする

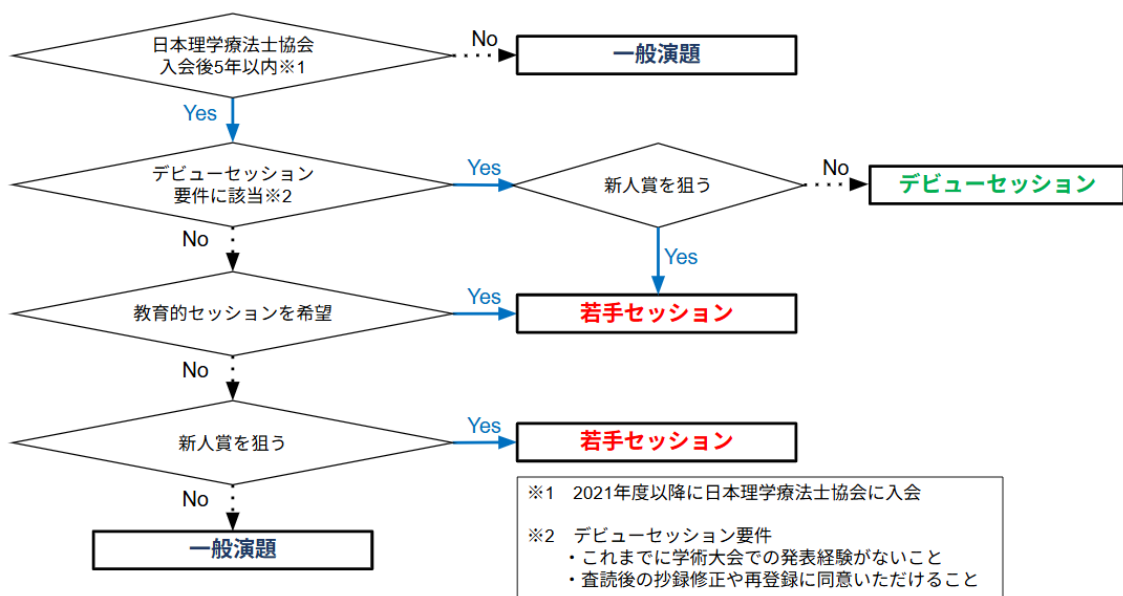
機会として設けています。また、聴衆や座長から演題に関する助言を得ることを目的としており、座長は通常の質疑応答ではなく、聴衆からの発言が教育的な提案となるよう進行します。

- ・本セッションにエントリーされた演題の中から抄録審査により優秀演題を選出し、学術大会新人賞の選考対象とします。選考対象演題は「若手特別セッション」で発表していただき、そこから学術大会新人賞を決定します。

c. デビューセッション：発表形式は口述のみです。

- ・学術大会賞ならびに学術大会新人賞の選考対象演題となりませんのでご注意ください。
- ・本セッションは、「デビューセッション」対象者のみで構成された特別セッションとして実施します。
- ・これから学術大会発表に挑戦する若手会員の育成と支援を目的として本セッションは設けられています。本セッション希望者に対して発表の機会を提供するとともに、安心して学術大会に臨むことができ、発表後に得るものが大きくなるよう支援を行います。
- ・デビューセッション演題に限り、期間を区切って抄録を修正したうえで、再登録する機会を提供します。最初に提出された抄録に対して、査読結果および修正ポイントをフィードバックし、再登録の参考にしていただけるように配慮します。
- ・発表当日のセッション開始前には、演台のキーボード、マウス、タイマーなど機器の操作確認や、進行に関する注意事項の説明を含む簡単なリハーサルの時間を設けます。
- ・また本セッションについても聴衆や座長から助言を得ることを目的としており、座長は通常の質疑応答ではなく、聴衆からの発言が教育的な提案となるよう進行します。発表後には、各発表者がその場で感じたことや、今後への意欲を共有できるよう、座長のもとで談話や振り返りの時間を設定します。

※ 若手セッションは学術大会新人賞の選考対象演題となりますが、デビューセッションは学術大会賞ならびに学術大会新人賞の選考対象演題となりませんので十分にご注意ください。



d. 研究局主催セッション

- ・ NPO 法人愛知県理学療法学会の研究推進助成事業の研究発表が対象となります。
- ・ 対象者は演題登録時に必ず発表セッション欄に「研究局主催セッション」と記載してください。

3. 演題分類

発表セッション、発表形式、発表分野の項目からそれぞれ選択してください。

発表分野は運動器、神経系、内部障害、地域、基礎、教育管理、物理療法、生活環境支援の中から選択してください。

※発表形式と演題分類の最終決定は大会長が行います。応募時に選択した形式・分類と異なる場合がありますのでご了承ください。

[VI] 倫理指針の順守

1. ヘルシンキ宣言に基づき対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的な配慮に関する記述をしてください。また厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」などの医学研究に関する指針に従って行うようにしてください。
2. 対象者および家族への研究に関する説明と同意の手続きについて、【倫理項目】欄に明記してください。演者の所属する倫理委員会で承認された研究である場合も同様に記載してください。なお、倫理審査委員会の承認を受けている場合には、所属施設が特定されないように（当院倫理審査委員会など）その旨を記載してください。演題登録の際に倫理的配慮に関する記述がない場合には採択されないこともありますので注意してください。

[VII] 演題の査読ポリシー

演題の採否は下記の査読項目によって審査されます。

1. 貢献性：理学療法領域との関連が深く貢献度が高いか
2. 創造性：新しい視点や発想、革新的なアプローチが含まれているか
3. 論理性：研究内容が明確に述べられており、論理的飛躍がないか

*抄録の内容が著しく不適切な場合には不採択になることがあります。なお、本学術大会は若手研究者の育成を目的としているため、抄録の一部修正を求めることがあります。

[VIII] 演題登録上の注意

1. 文字数制限・登録条件

●演題名：全角 50 文字以内（※全角文字 1 字、半角英数字 0.5 字として換算）

●抄録本文：全角 800 文字以内（※同上）

●登録可能な最大共同演者数 15 名まで（筆頭・共同演者を含む）

共同演者の日本理学療法士協会会員番号も必要となります。正確な会員番号をあらかじめ確認してください。（申請手続き中の方は 99999999、非会員の方は 00000000 を入力してください）

筆頭演者は必ず所定欄にチェックを入れて先頭に配置してください。共同演者は入力順で表示・印刷されます。

●登録可能な最大所属施設数 5 施設程度（所属施設は複数選択可）

所属施設名は、省略形を用いない最も短い表記を心がけてください。また、可能な限り法人名ならびに部署名は省略し、同部署から複数の演題を登録する場合は、同一の施設名称に統一してください。

●本文中に応募者の所属や氏名等を記載しないでください。

2. 抄録の体裁

抄録本文は下記の小見出しにて作成してください。（小見出しも文字数に含まれます）

研究報告：【目的】【方法】【結果】【考察】【結論】など

症例報告：【目的】【症例紹介】【経過】【考察】【結論】など

3. 個人情報保護

患者を特定できる個人情報（氏名、イニシャル、住所、病歴の日付など）は記載しないよう厳重にご注意ください。

4. 文字装飾について

抄録を入力する際に、登録画面ページの入力に関する注意事項を必ずお読みください。上付き文字、下付き文字、イタリック文字、太文字、下線、特殊文字を使用する時は、各 HTML タグを使用してください。＜＞の記号を使うときは、必ず全角の＜＞か、アイコンの特殊文字から使用してください。

5. 略語の使用について

略語は原則として使用しないでください。使用する場合は、初出時に正式名称を記載し、括弧内に略語を併記してください（例：visual analogue scale（VAS））。ただし、略語の多用は避けてください。

6. 句読点および英字、数字について

抄録中の句読点は「、」「。」に統一してください。また、英字と数字は半角で入力してください。

7. 図表は掲載できません。

8. キーワード

キーワードは3つとします。標準的な用語を使用して単語で入力してください。

9. 演題登録時に必要な情報

登録時に入力する情報は以下の通りです。予め確認してから登録に臨んでください。

●筆頭演者情報

氏名(ふりがな)、会員番号、所属機関名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス（携帯メールは不可）を入力してください。

●共同演者情報

全演者の氏名(ふりがな)、所属(ふりがな)、職種、会員番号（PT 協会会員の場合は8桁の会員番号）を事前に確認した上で入力してください。

●連絡先

連絡先となる演者の電子メールアドレス(職場の共有アドレスではなく個人用のアドレスを入力し、本学会終了までアドレスの変更は行わないでください)を入力してください。

10. 演題登録時の注意事項

●トラブル時の連絡方法

オンライン演題登録に関する連絡はすべて登録された電子メールアドレス、またはホームページ上で行います。なるべく最新のブラウザを使用してください。

●入力チェックについて

必須項目をすべて入力しないと登録は完了できません。完了できない場合は、必須項目の記入漏れがないか入力チェックを行ってください。

[IX] 演題採択結果の通知

演題採択の結果は登録された電子メールアドレス宛へメールにて通知いたします。なお、演題採択結果の通知は、令和8年1月頃を予定しています。採択演題後の取り消しはできません。登録期間を過ぎての演題登録内容の変更（所属変更含む）は、原則認められません。

[X] 賞の授与について

NPO 法人愛知県理学療法学会の表彰規定に基づき、一般演題の中から優秀な演題に対し「学術大会賞」を授与します。また、若手特別セッションの演題の中から優秀な演題に対し「学術大会新人賞」を授与します。

[XI] 問い合わせ先

問い合わせは原則メールにてお願いいたします。

＜演題募集ならびにオンライン演題登録に関する問い合わせ＞

第 34 回愛知県理学療法学術大会事務局 apta34@pt-aichi.jp

件名に、問い合わせ内容に応じ「演題募集に関する問い合わせ」または「オンライン演題登録に関する問い合わせ」と書き、発信者名、連絡先を添えて送信ください。

[XII] 演題登録チェックリスト

	項目	確認
1	演題登録にあたり、本演題募集要項を確認しましたか。	
2	筆頭演者の今年度会費納入手続きは済んでいますか	
3	発表形式と演題分類を入力しましたか。	
4	倫理項目欄に対象者および家族への研究に関する説明と同意の手続きについて記載はありますか。	
5	字数制限は規定の範囲ですか。 題名 全角 50 文字以内 抄録本文 全角 800 文字以内	
6	抄録の文字化けや誤字がないことを確認しましたか。	
7	演者の日本理学療法士協会会員番号を正しく登録しましたか。	
8	演題登録時の連絡先を正しく登録しましたか。	